						事業番号	0283		
			行政事:	業レビュー	シート	(文部	科学省)		
予算事業名		ナノテクノロジー・材料を 野研究開発	事業開始 年度	平成17年度 作成		作成責任者			
担当部局庁		研究振	担当課室		基礎基盤研究課ナノテクノロジー・ ナノテクノロジー・ 村大戸外口ジー・ 材料開発推進室 坂本 修一				
会計区分		一般:	上位政策	ナノテクノロジー・材料分野の研究開発の重点的推進					
根拠法令 (具体的な 条項も記載)		_	関係する計画、通知等	第3期科学技術基本計画(平成18年3月閣議決定)					
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度 以内)									
事業概要 (5行程度以 内。別添可)		ナノテクノロジー・材料分野において、産学が連携して行う革新的な製品・サービスを見据えた研究開発(非シリコン型 デバイス系材料を基盤とした演算デバイスの開発、超高密度メモリの開発、ナノ環境機能触媒の開発、組織制御構造 体の開発、元素戦略)や、革新的な成果が期待でき社会的ニーズへの対応が強く求められる研究領域において、研究 拠点を形成し、シーズ探索から実用化を見据えた研究を実施。							
実施状況		平成21年度は、計23課題(うち平成21年度新規採択4課題)を推進するとともに、科学技術・学術審議会において平成 19年度に採択した課題(7課題)の中間評価を実施。							
			19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求		
予算の状況 (単位:百万円)		予算額(補正後)	2,140	2,000	1,812	804	-		
		執行額	2,154	1,996	1,810				
		執行率	100.6%	99.8%	99.9%				
		総事業費(執行ベース)	2,113	1,968	1,818				
自己	支出先・ 使途の把 握水準・ 状況	○支出先・使途の把握については、委託契約締結時に経費の必要性について業務計画と照らし合わせることで、確認を行っている。 ○契約期間終了後は、委託業務完了報告書の提出を受けるとともに、現地にて額の確定検査を行い、経費の支出先・使途を受託者の備える帳簿類と照合するなどにより、委託事業の目的にそぐわない支出、不明確な支出が無いかについて確認を行っている。							
点検	見直しの余地	〇平成22年度以降、課題が順次終了していくことから、これまでの国費投入によって得られた科学的・技術的価値について、当初設定した目標と照らし合わせて厳格な評価を行うべき。 〇また、本事業から生まれた研究成果が、適切かつ円滑に社会に還元されるよう、研究成果の活用・展開に向けた関係機関との連携等の取組を強化すべき。							
第 1. 事業評価の観点:この事業は、ナノテクノロジー・材料分野における革新的な製品・サービスの創出等を見据えた研究開発を設定 1. 事業評価の観点:この事業は、ナノテクノロジー・材料分野における革新的な製品・サービスの創出等を見据えた研究開発を可意 2. 所見:長期継続事業であり、昨年11月の事業仕分けにおいて、別の事業に対して「競争的資金の一元化も含めたシンプル化 との指摘がなされたことを踏まえ、ナノテクノロジーに関連した競争的資金が本事業以外にも存在していることから、いったん廃し 整理統合すべきである。その際、優先順位の高いレアメタル・レアアース等の代替材料開発に重点化するなど、予算を縮減するである。また、「平成23年度科学・技術重要施策アクション・プラン」に沿って資金の使用ルール等の統一化及び簡素化・合理を進めるなど、研究者にとって使いやすく、かつ、国費が有効に使われるような事業にしていくべきである。									
補記	※予算額を上回る執行については、他の事業の予算を流用している。								

文部科学省

1,810百万円

事業の推進の方向性を決定するとと もに、各課題の研究開発の進捗状況 について進捗会議等において確認す

非常勤職員手当 4.0百万円

1. 6百万円 0. 4百万円 1. 7百万円 職員旅費 委員等旅費 庁費 0. 2百万円



【公募等·委託】

A ナノテクノロシー・材料を中心とした融合振興分野研究開発 1,802百万円 大学・独立行政法人等(全52機関)

国との委託契約に基づき、ナノテクノロジー・材料分 野を中心とした新たな先端的融合研究領域におい て、産学官連携研究体制や研究拠点を構築すること により、研究開発を推進。

資金の流れ (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位:百万円)

	A. 東京大学					
	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
	人件費	業務担当職員、補助者給与	217			\
	消耗品費	消耗品(試薬類、実験器具等)	143			
	設備備品費		54			
	雑役務費	学会参加費、保守費、作業役務費 等	29			
	旅費	国内旅費、海外旅費	25			
	冊子作製費	原稿作成費、編集費、翻訳費等	15			
	その他	会議費、通信運搬費等	32			
	間接経費		154			
	計		669	計		0
		<u></u>	A ##			A 67
	費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)
費目・使途						
(「資金の流れ」						
においてブロッ クごとに最大の						
金額が支出さ れている者につ	計		0	計		0
いて記載する。 使途と費目の	0			A 26		
双方で実情が 分かるように記	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
載)						
	計		0	計		0
	费 日			# -	<u> </u>	金 額
	費目	使 途	(百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
	=1			=1		
	計		0	計		0

「複数支出先ブロック」の支出先一覧(上位10機関)

A:ナノテクノロジー・材料を中心とした融合振興分野研究開発

	支出先	支出額(百万円)
1	国立大学法人東京大学	669
2	国立大学法人東京工業大学	116
3	国立大学法人豊橋技術科学大学	115
4	独立行政法人物質・材料研究機構	114
5	国立大学法人大阪大学	98
6	国立大学法人九州大学	76
7	国立大学法人北海道大学	59
8	日本電気株式会社	44
9	独立行政法人理化学研究所	42
10	国立大学法人熊本大学	38
:	その他	432
合計		1,802

[※]表示単位未満四捨五入の関係で、積み上げと合計は一致しない。